

## フランス近代法研究班

荻原 貞正

1. 当研究班は、フィリップ・サニヤック著「フランス革命における民事立法」の研究、翻訳を行っている。夏季・冬期の休暇を除いて、大体、一ヵ月に二回程度、定期的に研究会を開いている。2007年には、1月13、27日、2月10、3月9、23日、4月7、21日、5月12、26日、6月2、16日、7月7、21日、10月10、24日、12月15、22日 各月日に研究会を行った。

(1) 第二節 土地制度の廃止—土地の開放—

第一款 土地制度及び憲法制定会議 113頁の5行目～118頁の10行目までの翻訳・研究については、「大東法学」第一六巻第二号に掲載される。

(2) 同節同款的113頁11行目～130頁の8行目までの翻訳・研究については、「大東法学」第十七巻第一号に掲載される。

以上が、2007年1～12月までの研究班の活動報告である。

## 2. 「雨ニモ負ズ、風ニモ負ズ」 —研究会15年、「大東法学」連載30回記念特別報告—

貴田 晃

<その1>

ある土曜日の午後二時過ぎ（後でわかったのだが、この日は一時的に暴風警報が出ていた。）

L——今日は雨が強いですね。

CP——いや風もずいぶん出て来て、台風が来ているらしいです。十月末だというのにめずらしいですね。